

財えひめ地域政策研究センターの今年度の取り組み

財えひめ地域政策研究センターでは、「活力ある地域づくりに寄与する」ことを目的に、平成23年度も地域政策についての調査研究やまちづくり活動の支援など幅広い取り組みを進めています。

調査研究事業

県内で課題となっている案件等について、県や市町等から委託を受けて調査研究を実施します。今年度は7月1日現在で、3つの調査研究を行っています。

- 県内雇用・就職状況分析事業
(委託元：愛媛県雇用対策課)
- 近代化えひめ歴史遺産総合調査
(委託元：愛媛県教育委員会文化財保護課)
- 過疎・離島地域結婚サポート強化推進事業
(委託元：愛媛県子育て支援課)

研修・交流事業

県下各地に赴き地域づくりの実践者から学ぶ「地域づくり人養成講座」を今年度も開催しております。(今年度受付終了)
また、「政策研究セミナー」や、地域づくり団体の人材育成とネットワークづくりのための「地域づくり団体研修交流会」も今後随時開催する予定です。

地域づくり支援事業

まちづくり団体等の活動への支援を行う「まちづくり活動アシスト事業」は今年度6団体への助成を決定しました。(今年度受付終了)

なお、地域づくり団体等が行う講演会や学習会に専門家を派遣する「地域づくりコーディネーター派遣事業」については、随時受け付けていますのでお気軽にご相談ください。
(<http://www.ecpr.or.jp/info/index.html>)

※予算に限りがありますのでご希望に添えない場合があります。

移住交流支援事業

センター内に「愛媛ふるさと暮らし応援センター（専用電話：089-922-4110）」を設置し、専任の相談員2名が移住希望者に対する相談にお応えいたします。

また、えひめ移住支援ポータルサイト「e移住ネット」(<http://www.e-iju.net/>)「空き家バンク」(<http://www.e-iju.net/akiya/public/Top>)の運営、「おかえり愛媛通信」の発行も行っています。

情報サービス事業

「舞たうん」のほか、調査研究情報誌「ECPR」、「えひめイベントBOX」を発行しています。「イベントBOX2011」は、若干余部がありますので、ご希望の方はセンターまでお問い合わせください。

その他にも、ホームページ(HP)でセンターの事業・催し物のほか、まちづくり等に関する各種情報を提供しています。
(<http://www.ecpr.or.jp/>) 今後も様々なことに取り組んでいきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



地域づくり人養成講座 ※写真は昨年度実施分



地域づくり団体研修交流会 ※写真は昨年度実施分



センターからのお知らせ

賛助会員募集のお知らせ

当センターは、基本財産の運用収入や事業実施に伴う収入のほか、会員（市町）の会費や賛助会員（各種団体や個人）のご支援（会費）により運営しております。

現在、新規の賛助会員を募集していますので、ご加入いただける方はセンターまでご連絡ください。

- 年会費／1口30,000円です
- 賛助会員には、セミナー・講演会などセンター主催の催しに優先的にご案内するほか、センターが発行する刊行物をお送りします。

愛媛暮らしの魅力体験フォトエッセイ（仮称）の募集について

愛媛県への移住促進に向けた新たな取り組みとして、県外在住者に愛媛の魅力を文章と写真で伝えていただく「愛媛暮らしの魅力体験フォトエッセイ（仮称）」の募集を行います。詳細は、内容が決まり次第ご案内させていただきますので、県外の方にお知り合いがおられましたら、お薦めいただきますようお願いいたします。

☆研究員ブログ日々更新中～地域の取り組みをご紹介します～☆

「研究員ブログ」を日々更新していますので是非ご覧ください。また、各地の地域づくりの取り組み・イベント等もPRしていきたいと思っておりますので、「こんなところにこんないい活動をしているところがある」とか「ここにいけばこんなものが見られる」といったものがあれば、どんどん情報提供してください。（メールアドレス：info@ecpr.or.jp、電話番号：089-926-2200）

研究員が現地に訪問していろいろとお話を聞かせていただき、活動内容等をホームページや舞たうん等に掲載し、情報発信いたします。

舞たうんに関するアンケート調査結果について

前回の108号をお送りする際に、今後の参考とするためアンケート調査を実施しましたところ、120人の方から回答をいただきました。誠にありがとうございます。

アンケートの結果、まちづくり情報誌としての評価は、「とてもいい」が6割、「それなりにいい」が3割ということで、9割の方にある程度の評価を頂戴いたしました。

一方で、工夫が必要と感じる部分としては、「文字を大きく」「行間を広く」して欲しいといった読みやすさを求める声や、「舞たうんで紹介された人（団体）のその後」や「まちづくりを行う中での失敗例」などの内容に関するご意見等も頂戴いたしました。

なお、このほかの詳細な結果につきましては、センターホームページで公開を予定していますので、是非ご覧ください。

これからも皆さんのまちづくり活動のお役に立てる「舞たうん」となりますよう努力いたしますので、よろしく願います。